

キャッシュカードで

口座振替受付を開始!

10月2日より
市役所窓口にて

申込方法

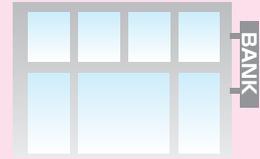


市役所の窓口で



通帳印不要

キャッシュカードを受付機
で読取、暗証番号を入力



口座登録完了!

受付可能な税(料)目

- 市県民税(普通徴収)
- 固定資産税(都市計画税)
- 軽自動車税
- 国民健康保険税
- 保育料
- 留守家庭児童教室使用料
- 上下水道料金

利用可能な金融機関

- 関信用金庫
- 十六銀行
- 大垣共立銀行
- 岐阜商工信用組合
- 岐阜信用金庫
- ゆうちょ銀行

申し込みに必要なもの

- キャッシュカード
- 申請者の身分証明で
きるもの
- 納税通知書など

申し込みの 注意事項

- ・申請書の記入、キャッシュカードの暗証番号入力が必要です。
- ・申請者の身分証明できるものを持参してください。
- ・ICキャッシュカードについては一部受付できないものがあります。
- ・本庁舎のみの受付となります。(※地域事務所では受付できません。)
- ・各納期10営業日前までの申し込みで、当月引き落としができます。
- ・なお、現行の依頼書での受付は今までどおり、各金融機関での受付となります

【照会先】

税務課
国保年金課
子ども家庭課
水道課
☎22-3131(代表)

関市婚活プロジェクトNo.13

婚活 Christmas party

あなたの出会いを応援します

関市婚活サポートセンター「ハッピークローバー」では、婚活中のあなたの
出会いを応援します!

今回は、クリスマスイベントを開催!おいしいランチとデザートを楽しみなが
ら、心ときめく出会いを見つけませんか。

- ★ 日 時 12月6日(日) 午前10時30分～午後3時(予定)
- ★ 受付 午前10時から
- ★ 場所 みの観光ホテル(美濃市松森333-1)
- ★ 定員 男女各20人(申し込み順)
- ★ 応募条件 男性 30～40歳代、女性 40歳代まで
※ただし、男性は関市婚活サポートセンター登録者または、市内在住、在勤の
いずれかに該当する方
- ★ 参加費 男性 4,000円、女性 3,000円
- ★ 申込方法 市ホームページ(<http://www.city.seki.lg.jp>) または、各地域婚活サポートセン
ター、中央公民館に設置の申込用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて、
11月15日(日)までに中央公民館へ持参。または電話やファクス、メールでの申
し込みも受け付けます。(※後日参加費の納付案内を郵送します)
- ★ 照会先 中央公民館(生涯学習課内) ☎23-7777



貸付希望農地を募集します!

～農地中間管理機構へ農地を預けませんか～

照会先 農務課 ☎ 23-7705 めぐみの中濃地域本部 ☎ 23-8114

農地中間管理事業とは、新しい農地の貸し借りの仕組みで「農地中間管理機構」が農地の中間受け皿となり、耕作を続けることが難しくなった農地を機構が借り上げ、担い手がまとまりのある形で利用できるよう配慮し、農地貸付けを行なう事業です。

農地中間管理事業の仕組み



受け手のメリット

- 個々の所有者と交渉する必要がありません
- 契約更新や賃借料の支払いが一度にできます

出し手のメリット

- 公的な機関なので安心して農用地を貸付けることができます
- 受け手を探したり交渉したりする必要がなく、賃借料のやりとりなど煩わしさもありません

農地の借受条件

- ◆対象農地は、「農業振興地域」内の農地となります。(市街地内の農地は対象外となります)
 - ◆利用が著しく困難な遊休農地等や、受け手が耕作すると見込まれない農地は借受けできません。
 - ◆機構への農地の貸付期間は、10年以上が基本となります。
 - ◆農地の貸付先(受け手)の決定は、公社へ一任頂くこととなります。
- ※別途実施する借受希望者の募集に応じた担い手等へ、一定のルールに基づき貸し付けることとなります。なお担い手などは、公社のホームページで公表しています。

機構集積協力金について

機構へ農地を預けた方への支援

公社へ農地を貸し付けした場合、条件を満たせば下記の協力金による支援が受けられます。詳細は窓口でお問い合わせください。

①経営転換協力金

全自作地又は1つの経営部門の全自作地を、10年以上機構に貸付けると、面積に応じて30万～70万円(1戸あたり)が交付されます。

②耕作者集積協力金

借受けを希望している担い手が耕作する農地等に隣接する農地や、連続する2筆以上の農地を10年以上機構へ貸付けると、2万円(10aあたり)交付されます。

※①、②のいずれも当該農地が機構から担い手に貸し付けられることが条件です。

※その他、地域でまとまった農地を機構へ貸付けを行った地域に対しては、機構への貸付割合に応じ「地域集積協力金」による支援も受けられます。

行政相談委員がお聴きします

10月19日～25日は「秋の行政相談週間」です

毎日の暮らしの中で、国や独立行政法人・特殊法人の仕事について「処理が間違っている、遅い、こうしてほしい」などといった苦情や要望を感じたことはありませんか？

総務省では、こうした役所の仕事についての苦情、要望などを受け付け、その解決や実現を促進する行政相談を行っており、総務大臣から委嘱された行政相談委員が行政相談所を開設しています。

10月19日(月)～25日(日)は、この制度を広く知っていただき、もっと利用していただくための行政相談週間です。

これに合わせて特別相談所を開設します。この機会に合わせることが多い身近な国などの窓口や施設についてお気づきの点がありましたら、遠慮なくご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【特別相談】

▽**関市民健康福祉フエスティバル特別相談**

◆日時 10月18日(日)午前10時～正午

◆場所 関市文化会館 大ホールロビー

▽**洞戸地域特別相談**

◆日時 10月23日(金)午後1時30分～3時30分

◆場所 洞戸ふれあいセンター

※定例相談については、毎月発行の「広報せき」に相談日を掲載しています。

◎関市行政相談委員の皆さん

- ▽後藤 明美さん(池尻)
- ▽鈴木 康氏さん(田原)
- ▽林 金吾さん(洞戸)
- ▽長屋 正幸さん(板取)
- ▽田内 重明さん(武芸川)
- ▽橋本 裕臣さん(下之保)
- ▽土屋 洋さん(上之保)
- ◆照会先 市民課(☎23-6706)

総務省岐阜行政評価事務所では、いつでも行政相談に応じています。また、インターネットのホームページ、Eメールによる受け付けも行っています。

◎行政苦情110番をご利用ください。

☎0570-090110

FAX058-248-6755

◎インターネットで紹介しています。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan.html

◆照会先 総務省岐阜行政評価事務所
岐阜市金竜町5-13 (岐阜合同庁舎内)

ご存知ですか？ 本人通知制度

本人通知制度は、登録した方に対して、その方に係る住民票の写しや戸籍の附票などを、本人の代理人または、第三者に交付した場合作りに、その交付した事実について登録者本人に通知するものです。

◆登録できる方 関市に住

民登録されている方、もしくは関市に本籍がある方(住民票の除票または除籍などのある方も含みます)

◆受付窓口 市民課・西部支所および各地域事務所

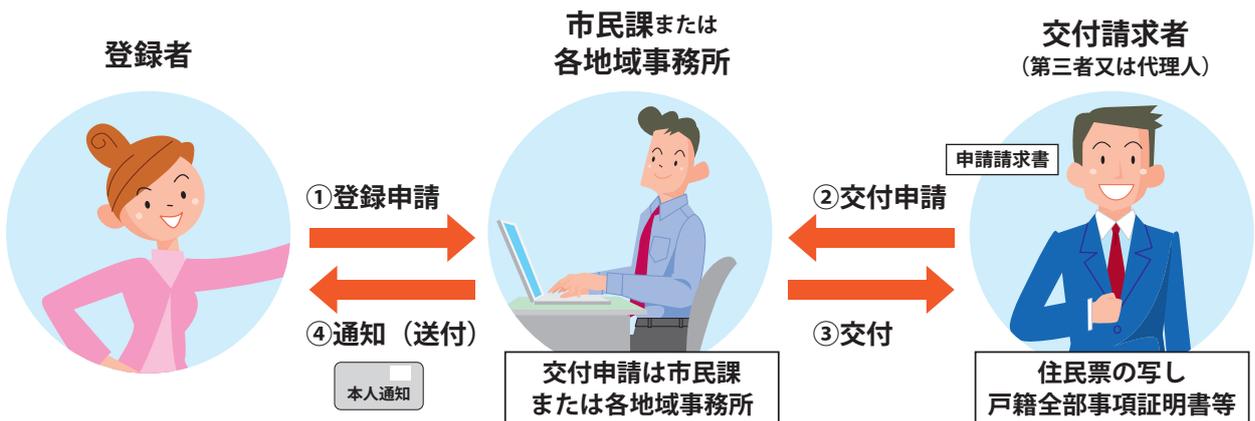
◆登録方法 本人通知制度登録申込書に必要事項を記入し、提出することで登録できます。※登録無料

◆必要なもの 登録する本人の本人確認資料(運転免許証など)

◆通知期間 登録した日から3年間

◆照会先 市民課(☎23-7700)

本人通知制度概念図



第37回

関市新春文芸作品展 作品募集

■一般の部

▽短歌「楽」または自由詠・一人一首（選者〓伊藤かえこ・大塚雅之）

▽俳句「新春雑詠」一人二句一組

（選者〓清水青風）

▽川柳「自由詠」一人二句一組

（選者〓鵜飼道楽・須田無知夫）

▽俚謡「差」「留」「利」一人三章

一組（選者〓北川美秋・加納勇山）

▽狂俳「朔旦」「紅」「鳥居」「さ

る」「成功」一人五句一組

（選者〓後藤昌仙）

▽現代詩 自由題・一人二編以内

（選者〓山崎啓）

※作品は楷書で記載し、漢字にはふりがなを明記。

■小中学生・高校生の部

▽短歌 題材自由・一人一句（選者

〓堀野慎吉）

▽俳句 題材自由・一人一句（選者

〓木戸道子・鈴木信子）

▽川柳 題材自由・一人一句（選者

〓鵜飼道楽・須田無知夫）

▽現代詩 題材自由・一人二編まで

（選者〓伊佐地哲男）

※いずれも学校名と学年、クラスを明記。

■応募締切 11月17日（火）※当日

必着

■応募方法 現代詩は400字詰

め原稿用紙を使用。その他の種目

は、官製はがきを使用（1枚に1種

目）。はがきの表に、住所、氏名、

年齢、性別、電話番号を記入し、裏

に種目（朱書）と作品を記入。

■送付・照会先 文化課（〒5001

―3232 桜本町2丁目30―

1 関市文化会館内）（☎24―

6455）



第4回 小瀬鵜飼講演会

第7回 史跡弥勒寺官衙遺跡群講演会

小瀬鵜飼は、3月に国重要無形民俗文化財に指定され、長良川の鮎は「清流長良川の鮎」として、国連食糧農業機関の世界農業遺産として登録の申請をしています。一方で、鵜飼が行われる関市池尻の小瀬渓谷は、国指定史跡弥勒寺官衙遺跡群でもあります。

今回は、古代の「鮎」に焦点をあて、東京医療保健大学 准教授 三舟隆之氏を講師に招き、講演会を開催します。



1. 日 時 11月3日（火・祝） 午後1時30分～4時

2. 場 所 わかくさ・プラザ「総合福祉会館・3階会議室」

3. 定 員 100人（無料）

4. 講 師 三舟隆之さん（東京医療保健大学 准教授）

5. 演 題 「弥勒寺官衙遺跡群と鮎の貢納」

第1部「弥勒寺官衙遺跡群―郡衙と寺院」

第2部「律令制下における貢納の実態―鮎(年魚)の木簡を例に―」

6. 主 催 長良川伝統漁法保護事業実行委員会（関市文化財保護センター内）

7. 照 会 先 文化財保護センター（☎45―0500）

家庭ごみ有料化(案) Q & A (その2)

照会先 生活環境課
☎ 23-6733

家庭ごみ有料化(案)各地区説明会および「市民の声」などでいただいた主な質問と回答を紹介します。

Q 有料化で袋を新しいデザインに変えるとのことだが、その理由は。

A 同じ袋で販売すると、現在の1枚6円で買った袋を1枚50円で販売することになるなど、販売店での管理が困難となるため、明確に違うものに変更します。

Q 前回の計画と変わった点について。

A 激変緩和対策について変更があります。前回は、1年間2分の1の価格にする予定でしたが、販売店への負担、経費の問題により、無料引換券の配布に変更しました。また、前回の提案より、生ごみたい肥化装置の補助制度の見直し、また小型家電の無料回収や各家庭で生ごみ処理の出来る「グリーンダンボくん」などの推進も図っています。

Q 他市と比べて関市の有料化の取り組みが遅いのは。

A 平成27年4月現在、全国市区町村の有料化実施率は、62.8%となっています。

Q 美濃市は有料化の際、袋の材質が変わり、色が黄色になって厚みも増した。関市のごみ袋は改善するのか。

A 美濃市のごみ袋は低密度ポリエチレンの材質を使っていましたが、有料化に伴って高密度ポリエチレンの袋になりました。関市は現在高密度ポリエチレンの袋を使っていますが、厚み、強度に関しては有料化に伴い検討します。

Q 資源回収について、第三者が持ち去ることがある。

A 持ち去りについて、現在禁止する条例はありません。持ち去りを禁止する条例を検討することにより規制を行います。

Q 燃やせるごみ袋だけでなく、燃やせないごみ袋にも小サイズをつくってほしい。

A 燃やせないごみ袋につきましては、収集が月に1回ということと、自宅での保管が長期間可能であることから、従来どおり大袋のみの1種類としています。

Q ボランティアでごみを拾って家庭ごみとして出しているが、ごみ袋の金額が高くなるとできなくなる。

A 市内の道路などを自治会などにてボランティアで清掃される場合は、事前に、生活環境課に「清掃活動計画書」を提出していただきますとボランティア用ごみ袋を窓口で渡しますので活用してください。

Q 旧袋を使える期間をもっととれないか。6カ月の併用期間は短くはないか。無くなるまで使わせるべき。

A できる限り新制度の周知を図り、スムーズに移行したいため、6カ月間(平成28年9月30日まで)と設定しました。使用期限を延長することは、旧ごみ袋がどうしても多数残っているかという現行制度の問題点が懸念、不信感となりますのでご理解願います。

Q 無料引換券で引換できるごみ袋の大きさを、燃やせるごみ大袋だけでなく、中袋、小袋も選択できるようにしていただきたい。

A 店舗が無料引換券によりごみ袋をお渡しした際には、その枚数を店舗にて把握してもらい、その枚数分を市が店舗へ補充する事になります。各サイズの袋への交換となると、各店舗において引換枚数の管理が煩雑となる為、燃やせるごみ袋大袋のみの引換とする予定です。

Q 30円、40円にはならないのか。段階的に値上げをしても良いのではないのか。

A 50円の設定は、減量化に最も効果的な金額設定であるためです。また、地方交付税の減額に伴って、ごみ処理費用をねん出したいと考えています。ごみ袋は市で製造して店舗へ販売し、それを市民の皆様にご購入していただいております。段階的に料金改定を行うと、店舗への卸値の変更ごとに、店舗在庫分をすべて回収しなければなりません。さらに不正防止のために、その都度袋の色を変える必要も出てきますのでご理解願います。

Q 収入の少ない者にとっては生活する中で負担の割合がすごく増える。ごみは必ず出る物なので、所得の少ない者に一番しわ寄せがくる。

A 有料化を行うと、ごみをたくさん出す人と減量して出さない人では負担していただく金額に違いが出てきます。ごみを出来るだけ出さないような努力もしていただきたいと思えます。ダンボールコンポストなどを活用してごみを減量していただくことも一つの方法です。

Q 2年前議会で否決となったが、今回はどのように議会へ提案するつもりなのか。

A 市民の皆様にご有料化に伴う激変緩和策の説明が十分なされておらず、市民の皆様との合意形成が必要不可欠などの理由で否決となりました。今回は、激変緩和策も含め7月1日号広報にて掲載し、また議会全員協議会においても説明を行いました。説明会で皆様からいただいた意見を参考に9月議会へ提案を行います。

Q ごみ処理費用が高くても料金を上げずに行政ではないか。ごみ袋の値上げによる減量策はおかしい。

A 行財政改革の一環として家庭ごみ有料化を計画しており、健全な財政運営のために必要だと判断しています。国からの地方交付税が5年間で総額30億円削減される見込みで、その内、平成27年から3年間で約8億円削減される予定です。せき行財政改革アクションプラン(平成27年度～平成29年度)の取組項目で、ごみ処理経費の適正負担を提示し取り組みを行っております。ごみの排出量に応じた負担と同時に、ごみの排出量の減量効果も見込み、皆様をお願いしております。

Q 有料化を行う事でいくら財源が見込まれるのか。また、その財源はどのような形で市民に還元されていくのか。

A 有料化により約1億3千万円の財源が見込まれます。現在ごみ処理費用はすべて税金でまかなわれているため、得られた財源は、ごみ処理費用にあてます。

Q 美濃市が有料化をはじめ15%減量したとあるが、処理費用も15%減るのか。減量化によって、処理費用が減るとは言えないのではないのか。

A 処理量が15%減ったとしても、処理費用が15%減ることはありません。ごみが減ることにより溶融炉自体の負担は軽減され、排出される灰などに対する処理負担も軽減されるため、将来に対し有効と考えています。

Q 事業所から出るごみについては、どの様に考えているのか。事業系ごみ袋についても値上げを検討するべきではないか。

A 事業所から出る一般廃棄物につきましては、今までと同じ1袋300円の事業系ごみ袋で出させていただきます。現在のところ金額に変更の予定はありません。事業所が家庭用のごみ袋を利用して排出された場合がありますら、通報いただければ、調査の上指導いたします。

Q 現在の制度でもごみをたくさん出す方は、それなりに費用負担が多いはずなので公平ではないか。

A 現在の一定量以上有料化方式では、一定量に達するまでの1袋あたり6円は、ごみ袋の製造費であって、処理費ではありません。今回の50円は、処理費用の一部をご負担願うという提案ですので、排出量に伴った負担をしていただくこととなります。

Q 美濃市での有料化に伴い、何か問題になったことはないか。

A 特に不法投棄が増えたということもありません。

Q 有料化により不法投棄が増えるのではないか。不法投棄の対応について。

A 近隣の美濃市や国からの報告では特に増加したとの情報はありません。しかし、少なからず増えるということも想定されます。現在も不法投棄はあり、悪質な場合は警察と協力し対処しています。不法投棄については、中身の確認を原則警察の立会いの下で行っており、法律に違反した場合は「5年以下の懲役若しくは1000万円以下の罰金又はこれらの併科」に処せられます。不法投棄は重罪であることを認識していただくような啓発を、今後進めていく必要があると考えています。

Q 河川の不法投棄が、有料化で更に増加する恐れもある。

A 不法投棄対策は監視パトロールを強化し、定期的に捨てられる場所には監視カメラの設置なども考えています。不法投棄を発見された場合は、市役所、県または警察までご連絡ください。

Q ごみ収集を民間委託している他市では、日曜日も収集があり祝日も収集している。夏場など生ごみが腐る時期は週に3回収集がある。関市でも収集日の増加を検討してもらいたい。

A 収集日は年間100日程度に設定しています。収集したごみはクリーンプラザ中濃へ搬入することになりますが、クリーンプラザ中濃は美濃市との共同運営ですので関市単独で決めることができません。頂いたご意見は今後十分検討していきたいと思っております。

Q 民営化や人件費（パッカー車への乗車人員の削減）について検討はされたのか。

A 収集運搬業務は、半分は直営、半分は民間委託で行っています。市の収集運搬は、安全確保などを考え2名乗車、収集量によっては3名乗車で行っています。職員は、2名のうち1名は正職員、1名は臨時職員で収集業務を行っています。民間委託を行っている他市においては、委託先によっては1名乗車で行っている場合もあります。関市が委託している収集業務については、安全確保などを考え、原則2名乗車をお願いしています。事業所などで収集する民間業者については、1名乗車が多いように見受けられますが、業務形態が路上収集ではなく、事業所の駐車場などでの収集によるものと考えられます。さらなる民間委託については、経費などを考え検討しています。

Q クリーンプラザ中濃への関市負担金が美濃市に比べ多すぎないのか。

A 負担金の負担割合は、搬入割と人口割で決まります。人口割で関市と美濃市が約8対2となることが主な要因です。

Q 激変緩和策は一時的なものなのか。また、激変緩和策でどれくらい市民の負担は解消されるのか。

A 激変緩和策の期間は、平成28年度1年間の措置になります。現在の購入券配布数の約半数を無料引換券として配布します。また、半年間は併用期間とし余った旧袋を使用していただけます。

Q 年金収入だけなどの低所得者に対する減免措置はないのか。

A 年金受給者に対する減免は、年金の種類や年金以外の所得を得ている方、預金などの資産の有無などにより、減免措置により不公平感が生まれるため、市において認定などの状況が確認できる生活保護世帯や常時紙おむつ利用者を対象とする減免措置を検討しております。

Q 常時紙おむつを使用する者への減免措置は毎年あるのか。

A 有料化に伴う減免措置は、毎年行います。常時紙おむつを使っている方のみでなく、生活保護を受けている方への減免措置も検討しております。

Q ごみの減量化、処理費の削減のPRをさらにしてもらいたい。小学生や中学生のような小さな子供を対象にして減量意識の改革を行ってほしい。

A 広報紙などでごみの排出量の推移を掲載し、ごみの減量について皆様に意識していただくと同時に、減量化の努力をされている方の取り組みも紹介したいと考えております。小学生などからの減量意識を持つための教育は重要だと考えています。さまざまな機会をとらえ、教育委員会などと調整を図っていきたくと考えています。

Q プラスチックごみ分別収集が無くなったためごみの量が増えたのではないか。今後、プラスチック分別収集を再度始めることは考えているのか。

A プラスチック製容器包装類分別収集は、平成12年度より開始し平成25年度をもって廃止しました。収集などに要する経費が、平成24年度で3,360万円程かかる割に、得られる分配金は約30万円、約3,330万円の赤字でした。非常に効率が悪く、廃止している市町村も多くあり、関市においても継続していくことが困難になったため廃止しましたので、現在のところ再開は考えておりません。

Q 自転車、子供用品など粗大ごみのリユースを考えて欲しい。できなければ、情報提供をお願いしたい。

A 粗大ごみのリユースなどについて、他市の状況などを含め研究し、今後検討していきます。

Q 現在の購入券制度は公平ではないが、激変緩和における無料券は、公平なのか。

A 公平だとは言いきれませんが、激変緩和策として1回のみ配布とさせていただきますことをご理解願います。

Q ごみステーションへの指定袋以外の搬出が増える可能性が高いと思うが、対応をどのように考えているのか。

A ごみ袋の中を開け、特定の人物が見つければ、直接本人に指導するか、警察と協力し対処しています。不法投棄は見つけ次第注意することも大切であるため、自治会の皆様にも通報など含め、ご協力をお願いします。また、パトロールの強化や、不法投棄対策として、監視カメラの設置なども考えております。

市ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

毎月のごみ収集量をお知らせします

今月号から毎月のごみ収集量をお知らせします。
(11月号からは『お知らせ』欄に掲載します。)

【8月のごみ収集量】 ※ () は前年同月比

| | | |
|------|--------------|---------------|
| 可燃ごみ | 1,298,220 キロ | (△ 23,900 キロ) |
| 不燃ごみ | 94,720 キロ | (10,820 キロ) |
| 粗大ごみ | 3,510 キロ | (△ 3,210 キロ) |
| 合計 | 1,396,450 キロ | (△ 16,290 キロ) |

★ 3市広域連携協定を締結★

先月の市長選を経て、引き続き市長の重責を担うこととなりました。これまで以上に「日本一しあわせなまち・関市」の夢に向かって全力を尽くす所存です。

先月15日、関市役所において浅野健司・各務原市長、藤井浩人・美濃加茂市長とともに地方創生に関する「3市広域連携協定」を締結しました。お互いに市議会議員時代から若手議員の研修会などを一緒にやってきた



力を合わせて課題解決～3市広域連携協定調印式～

縁もあり、また、3市が隣り合っていることもあり、これまで職員の人事交流や、3市持ち回りの先進事例勉強会などを開催してきました。

今回の協定では、人口減少問題など各市が抱える課題に関し、連携して事業を研究して推進していくことを謳っています。

その第1弾として、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を募る「クラウドファンディング」を3市共同で活用する仕組みを構築する予定です。また、今後の具体的事業については詰めていきますが、「関の工場参観日」のようにものづくりの現場を子ども達に公開する見学会の合同での開催や、スポーツ大会などの共同誘致などを候補として考えています。

また、移住定住推進についても、清流長良川流域の美濃市・郡上市とともに、移住定住プロモーションを進めるためにお互いに予算を出し合っ、共同で圏外に向けてPRを図っていく予定です。

地方創生のひとつのキーワードは「連携」だと言われています。関市独自の取り組みも当然ながら積極的に展開していくつもりですが、特に近隣自治体と力を合わせて、お互いの強みを連携することによって倍増させるような事業を打ち出していきたい、と思います。

せき環境フェア2015

～豊かな環境を 次世代に～

照会先 環境フェアせき実行委員会事務局

(〒501-3894 若草通 3-1 関市役所生活環境課内) ☎ 23-7702

環境保全活動を行っている市民団体や事業者の取り組みを紹介します。

日時 10月18日(日) 10:00～15:00

場所 関市役所 市民広場

お楽しみイベント

- パルト小石さん(ナポレオンズ、武芸川町出身)トークショー
- トヨタ「MIRAI」(FCV) 試乗・展示
10:00～12:00試乗(限定20組、1組3人(運転手※要普通免許1人を含む)まで)
12:00～15:00展示
- ※試乗を希望される方は、はがきに①住所、②氏名、③電話番号を記入の上、10月13日(火)(必着)までに、上記事務局まで郵送してください。応募多数の場合は抽選の上、すべての方に結果をお知らせします。
- 環境鍋(豚汁、先着200食)、腐葉土の無料配布
- 空きペットボトルとブルーベリーの苗木の交換(先着200本、1家族に1本)。
- 鮎のつかみどり(先着200人) ●フリーマーケット ●環境活動の取り組み発表(博愛小学校、上之保小学校)
- 【体験】●ソーラーカー工作、エコランカー乗車(未就学児)、手回し発電機
- 【展示】●行政・事業所・市民団体の環境活動に関する展示

◆主催：環境フェアせき実行委員会 ◆共催：関市 ◆後援：関市自治会連合会、関市教育委員会、岐阜県
◆協力：岐阜トヨタ自動車(株) ※本事業は公益財団法人せきしん地域振興協力基金の助成を受けています。



パルト小石さん(ナポレオンズ)



トヨタ「MIRAI」(FCV)

8月15日～9月15日にあった
市内の話題を中心にご紹介します。

あんなこと、 こんなこと



関市イメージキャラクター
「関＊はもみん」

日本のお味はいかが？

在住外国人の方に日本の家庭料理を通して、日本の文化に親しんでもらおうと、9月6日、関市国際交流協会ボランティア委員会による日本料理交流会が開催されました。梅ごはんや鯖の味噌煮などを作り、みんな楽しく会話をしながらいただきました。



最後の運動会

平成28年3月の武儀中学校と統合のため閉校となる上之保中学校で、9月12日、最後の運動会が開かれました。生徒32人に加え、地元の皆さんや出身者も参加。思い出の中学校との別れを惜しみつつ、玉入れや綱引きなど、大いに盛り上がりました。



職人技を体感しました

市内の企業が工場などを開放し、ものづくりの現場を見学したり体験したりすることができる「関の工場参観日」。2回目となる今年は、夏休み期間の8月26日～29日に開催され、多くの子どもたちにも参加してもらうことができました。



新しい遊具うれしいな

9月11日、旭ヶ丘小学校PTAが、同校の創立80周年を記念して複合遊具を寄贈しました。子どもたちは、新しい遊具で遊べることを喜び、駆け寄りました。この遊具のほかにも記念誌や「関のむかし話」の復刻版を発行しました。



豊かな国際感覚と広い視野を養う

9月3日、学校教育夢プラン海外研修を終えた中学生8人が市長へ報告をしました。世界銀行や国連本部などを見学した生徒は、「国際的な仕事もおもしろそう」「将来の進路についての視野が広がった」と、10日間の米国滞在の感想を述べました。



お知らせ

催し もよおし

催し
講座
募集
相談
案内

平成27年度 秋の古本まつり

■日時 10月18日(日) 午前10時～午後4時 ※申込み不要

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

■内容 読まれなくなった本を読みたい方へ…。皆さんから集めた本をリサイクルします。持ち帰り用の袋を持参ください。また、ジャンケン大会を2回、児童書の追加を2回行います。

■お知らせ 今回より次の点が変更になりますのでご了承ください。

- ①「入場整理券」について 開催当日、午前9時までには会場前に並んだ方に、「入場整理券」を配布します。「入場整理券」をお持ちの方は午前9時30分から入場できます。お持ちでない方は10時までお待ちください。
- ②一部有料化について 「古本まつり」のために収集した資料を一部有料化し、図書館資料の購入費にします。
- ③古本まつり運営協力金にご協力をお願いします。(会場内に協力金箱を設置します。)

■照会先 生涯学習課 (☎23-7777) 関市立図書館 (☎24-2529)

いい人見つけようinせき 婚活イベント開催

農山村地域に活気をもたらそうと、婚活イベントを開催します。前回は、三組のカップルが誕生しました。

■日時 10月25日(日) 午前10時30分～午後3時30分(午前10時受付)

■場所 ふる里農園美の関(大杉)

■参加資格 30歳～40歳代(男性は市内在住、または居住希望の方)

■募集人員 男女各20人(抽選及び選抜あり)

■参加費 男性3500円、女性2500円

■応募方法 市ホームページまたは農業委員会、地域事務所に設置の応募用紙に必要事項を記載し、10月13日(火)までに農業委員会へ持参または郵送、メール。

■内容 バーベキュー、フリータイム、お見合い回転(一対一の自己紹介)、カップリングタイムなど

■照会先 関市農業委員会 (☎23-765) ☐nogyo@city.seki.lg.jp

関市文化会館・アフタヌーンコンサート

お昼前のミニコンサートを開催しています。10月から12月の予定は次のとおりです。お気軽にお越しください。

■10月3日(土)

▽内容 オカリナアンサンブルコンサート
▽出演 オカリナサークル安桜

■11月7日(土)

▽内容 ピアノソロ
▽出演 遠藤拓弥

■12月5日(土)

▽内容 ヴァイオリン・フルート・チェロ・打楽器・歌によるアンサンブル
▽出演 アンサンブルさくら

■開催時間 各回ともに午前11時～11時30分 ※入場無料

■場所 関市文化会館 市民ロビー

■照会先 文化課 (☎24-6455)

秋季市民卓球大会

■日時 11月1日(日) 午前9時30分

■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館・サブアリーナ」

■種目 男女各シングルス(予選リーグ・決勝トーナメント)

■参加資格 市内在住、在勤、在学またはスポーツ籍のある方

■参加費 500円

■申込・照会先 10月26日(月)までに関市卓球協会・藤田雅康 (☎24-11834)

エントランスホール作品展

◆場所 わかくさ・プラザ「学習情報館1階・エントランスホール」

EX-P・O作品展

10月10日(土)～10月18日(日)

「税を考える週間」習字作品展

10月20日(火)～10月27日(火)

◆休館日 月曜日(休日を除く)

■照会先 生涯学習課 ☎23-7777

せき・まちかど工房ギャラリー

午前10時～午後5時

梅村徹水彩画展

9月29日(火)～10月4日(日)

パレットの会

10月6日(火)～10月11日(日)

三人三様展

10月13日(火)～10月18日(日)

フォト写悠

10月20日(火)～10月25日(日)

この会

10月27日(火)～11月1日(日)

■照会先

せき・まちかど工房を支援する会
(本町2丁目29 ☎46-9589)

関市総合体育館のお知らせ

トレーニング機器取扱説明会

10月24日(土)午前10時~11時の部/午後11時~正午の部

※各部100人(申込順) ※屋内用シューズ持参

■申込・照会先 10月1日(木)~20日(火)の間に
関市総合体育館・温水プール(☎23-7762)まで

メインアリーナの一般開放

10月1日(木)、22日(木)午後7時~9時 ※登録料要

サブアリーナ「チャレンジ!!」スポーツ・ゲーム

10月12日(月・祝)午後1時30分~4時 ※参加無料

■照会先 スポーツ推進課 ☎23-7766

板取カップ バイクトライアルスクール&かぶどん大会

初心者から上級者まで楽しめるバイクトライアルのローカル大会です。大会前にはスクールも開催します。

バイクトライアルスクール

▽日時 10月11日(日) 午前10時~正午(受付11時前9時30分~10時)

※雨天中止

▽定員 20人(申し込み順)

▽講師 アンテイロープスの皆さん

▽持ち物 ヘルメット

▽その他 貸出自転車あり(台数に限りあり。大会に参加する方は引き続き利用可能。) ※スクールと大会の両方に参加し、宿泊を希望される方

へ、事務局でキャンプ場などの宿泊場所をあっせん・紹介をします。

かぶどん大会

▽日時 10月11日(日) 午後1時スタート(受付11時正午~午後0時50分)

※小雨決行

▽競技内容 3セクション×2ラップ

(難易度別クラス分け) ※数人でグループを組んで採点しあいます。

▽持ち物 ヘルメット

▽その他 貸出自転車はありません。

▽場所 TACランドいたどり(板取3693番地3・田口地内)

▽参加費 ▽スクール11無料 ▽大会11000円

■申込・照会先 10月9日(金)までに、自然と冒険スポーツ村実行委員会事務局(板取事務所内) ☎0581-57-2111 FAX0581-57-2135

企画展「刀剣いろは」展

「もつと美しく」という製作者や所有者の想いが込められてきた日本刀。美しい日本刀の世界を紹介する展覧会です。

■会期 10月10日(土)~11月29日(日)

※月曜日は休館・祝日は開館

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館1階・特別陳列室」※入場無料

■開館時間 午前9時~午後5時

■照会先 文化課(☎24-6455)

関市立篠田桃紅美術空間・企画展「秋思」

紙面に透る墨いろや、伸びやかな筆の線が秋の深まりを感じさせる作品を展示します。桃紅の内において洗練された日本の風土や美意識を再確認できる展覧会です。

■会期 10月6日(火)~12月26日(土)

■休館日 月曜日、祝祭日の翌日(ただし10月12日、11月23日は開館)

■場所 関市立篠田桃紅美術空間(市役所7階)

■開館時間 午前9時~午後4時30分

■照会先 関市立篠田桃紅美術空間(☎23-7756)

刀剣 なんでも無料相談

古式日本刀鍛錬および刀剣研磨外装技術の一般公開に合わせて開催します。

■日時 11月1日(日) 午前10時~午後3時30分

■場所 関鍛冶伝承館(☎23-3825)

■照会先 文化課(☎24-6455)

市民活動センタープチイベント

市民活動のためのチラシを、Word

で作るための初歩の初歩です。

■日時 10月17日(土) 午前10時~11時45分

■場所 市民活動センター(安桜ふれあいプラザ内)

■定員 6人(申し込み順)

■対象 ボランティア活動をしている方、市民活動団体の方であればどなたでも参加いただけます。

■持ち物 ご自身のノートパソコン

■講師 鈴木樹さん(市民活動センター職員)

■申込・照会先 市民活動センター(☎24-7772)

市民掲示板

催事案内

子育て支援。ハン教室ソレイ遊第5回子育て応援イベント「ソレイ遊雑貨カフェ」

◆日時 10月27日(火) 午前9時30分~午後2時30分 ※雨天決行

◆場所 桜ヶ丘ふれあいセンター

◆内容 ▽屋外「子ども遊び広場」(無料、100人限定) ▽バルーンアート、ふわふわドーム、にぎやかハロウィン作り、アンパンマン写真撮影会(正午~午後1時)など。▽室内11手作りパンカフェ、パン&お菓子販売、手作り雑貨販売、革キーホルダー作り、カラーセラピー、マヤ暦子育て相談など。

◆照会先 ソレイ遊・山下(☎090-9942-4067)

市民掲示板の申込・照会先は秘書広報課(☎23-6806)まで